

【地方自治体との連携】

青山スクエア重慶における地方の伝統工芸品PRイベント(中国)

在重慶総領事館

開催日： 令和3年(1)10月23日、(2)12月4日、令和4年(3)1月8日、(4)3月5日
場 所： 青山スクエア重慶
主 催： 青山スクエア重慶、(共催)各県上海事務所、在重慶日本国総領事館

【概要】

1. 日本の伝統工芸品を扱う「青山スクエア重慶」において、伝統工芸品を中心とする各都道府県の紹介イベントを、同店、地方自治体在中国事務所、及び当館の三者協力で順次開催。有識者、プレス等を集め、観光PR、伝統工芸品の紹介、地方の美食の試食・試飲を行うことにより、系統的に各県の魅力を紹介。各県イベントの実施日及び内容は以下のとおり。

- (1)群馬県(令和3年10月23日):達磨、桐生織等の展示即売。
- (2)福井県(令和3年12月4日):越前漆器、越前和紙、若狭塗等の展示即売、県産日本酒の試飲。
- (3)鹿児島県(令和4年1月8日):薩摩焼、薩摩切子等の展示即売、鹿児島焼酎の試飲。
- (4)茨城県(令和4年3月5日):笠間焼の展示即売。

2. 当館は、有識者の招待やSNS広報を通じ、重慶における地方自治体及び各県伝統工芸品の認知度向上に協力。このイベントにより、中国西南地域でも最近特に消費力が向上しつつある重慶での伝統工芸品の継続的販売につながっている。令和4年度も継続して実施される予定。

3. 鹿児島県PRイベントの様子は、西日本新聞で「薩摩の技 中国でPR」、「認知度高まる切子や焼酎」と報道された(報道ぶり右参照)。

